

令和7年度 加美中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】 ・全国学力・学習状況調査 【国語】 平均正答率(%)は大阪市平均より－1ポイント、全国平均より－3.3ポイント 平均無解答率(%)は大阪市平均より－0.9ポイント、全国平均より－0.8ポイント 【数学】 平均正答率(%)は大阪市平均より＋1ポイント、全国平均より－1.3ポイント 平均無解答率(%)は大阪市平均より－1ポイント、全国平均より－0.4ポイント 【理科】 平均IRTスコア460、大阪市平均より－29ポイント、全国平均より－43ポイント 全体的に大阪市平均、全国平均を下回っている。まずは平均無解答率を減少させることが課題と言える。 ・GTEC【英語】 「読むこと、聞くこと、書くこと、話すこと」全ての分野で大阪市平均を上回ることができなかった。 【全国体力・運動能力・運動習慣調査】 ・2年生男子 全国平均を20mシャトルラン、50m走の2種目と大阪市平均を立ち幅跳びで上回ることができた。 ・2年生女子では全国・大阪市平均を上回ることができなかった。 【チャレンジテスト、1年チャレンジテストplus】 ・1年生、数学では大阪府平均を超えることができた。(＋2.9) ・1年生、理科では大阪市平均を大きく上回ることができた。(＋8.1) 【今後に向けて】 ・基礎学力の向上を続けつつ、応用問題の正答率を上げていくこと。また無回答率の減少も併せて目指す。 ・英語力の向上が本校の大きな課題である。 ・チャレンジテスト、チャレンジテストplusにおいて、さらに大阪府平均、大阪市平均を上回ることができるように家庭学習を定着させて、基礎学力の向上を目指す。 ・体力テストにおいても、全国平均を上回る種目が増えるように、日々の授業で向上トレーニングを導入していく。
